様式第７第３号

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
|  |  |  |  |  |
| 承認番号 |  |  |
| 使第 号 |
|  |  |  |
| 放射線施設に関する測定記録排気に係る放射性同位元素の濃度（　　　　　 　　年度　）　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |
| 放射線取扱主任者氏名 | 　～ |  |
| ～ |  |
|  |  |
|  |
| 京　　　都　　　大　 　学 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|   | 　　　　　　　　　 年　　　　　　月　　　　　　日 |  |
|   | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印 |
|   |  |
|  測定器の種類・型式 |  |
|   |  |
|   | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印 |

　測定結果

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  核　　種 | 　３月平均濃度（ａ) |  （ｂ) |  濃度比（ａ/ｂ) |  備　　　　考 |  |
|  | 　　　　　　Bq/cm3 | 　　　　　　Bq/cm3 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| Σａ/ｂ＝　　　　　　　　　　 | 評価　　　　 |

　 この期間使用した核種は、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、

　 　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、　　　、

　 　　　、　　　、　　　であった。このうち、＊印の核種は検出限界濃度以下であった。

（注）　１）計算による場合は、測定方法の欄に「計算による」と記入すること。

　　　　２）測定器による測定で検出限界濃度以下であっても、計算による評価が必要な場合

　　　　　がある。

|  |  |
| --- | --- |
|  計算による評価（計算式等を記入すること。）　　　　　　　 |  |
| 　 【計算式の例】 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　〔３月使用数量〕×〔飛散率〕×〔透過率〕 |  |
|
| 　　　 ３月平均濃度(Bq/cm3)＝ | 〔３月総排気量又は１日総排気量×稼働日数〕 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　  |
| 　　　　　　　 ３月使用数量(MBq)：各核種に対して、当該３月間の総使用量を『放射性　　　　　　　　　　　　　　　　　同位元素使用記録』から求める。　　　　　　　 １日総排気量(ｍ3) ：排気設備の１日あたりの総排気量　　　　　　　 (日) ：当該３月間で排気設備を稼働させた日数　　　　 ※評価については、告示（排気又は排水に係る放射性同位元素の濃度限度等）　　　　　 によること。　　　測定による評価の場合は、自動測定による記録チャートなどを貼付けること。 |  |